

※本ニュースリリースは、BIPROGY 株式会社、一般社団法人プレシジョンヘルスケア研究機構の共同ニュースリリースです。重複して配信される場合がありますこと、ご了承お願いいたします。

BIPROGY 株式会社  
一般社団法人プレシジョンヘルスケア研究機構  
2025年2月12日

## 生活者の健康行動支援に向けた共同事業を開始

～「PHRo システム」を活用したサービスで、健康に対する意識改革と行動変容を促す～

BIPROGY 株式会社（以下、BIPROGY）と健康状態の計測や健康ソリューション開発支援などを展開する一般社団法人プレシジョンヘルスケア研究機構（以下、PHRO）は、生活者の健康行動を支援するとともに、健康行動に必要な商品やサービスを提供する事業者の研究開発を支援するための共同事業を開始します。

両者は、日常の中にヘルスケアが溶け込んだミライ社会の実現を目指して、PHRO の計測業務および健康科学研究応援隊<sup>(注1)</sup>の運営を支援する「PHRo（フロー）システム<sup>(注2)</sup>」をリニューアルし、2025年6月から本システムを活用したサービスを生活者と事業者に提供します。

### 【背景】

BIPROGY と PHRO は生活者の健康に対する意識改革および行動変容を起こすことを目指し、2021年12月に業務提携を締結しました。

これまで両者は、PHRO の既存事業である計測事業と健康科学研究応援隊事業の拡大、また生活者へのさらなる価値提供をデジタル技術とデータ活用によってどう実現できるかについて、企画検討を実施してきました。

### 【概要】

「PHRo システム」を共同開発によりリニューアルし、利用者および事業者のユーザビリティ向上を図るとともに、生活者に対し健康行動を起こすきっかけを与えるサービスを展開します。生活者に対しては、健康状態の見える化によって健康行動を起こすきっかけをつくり、個人に適した情報提供により、その行動を継続できるよう支援します。また、生活者の健康行動に必要な商品やサービスを提供する事業者に対しても、「PHRo システム」を通じて研究開発を支援します。

BIPROGY が持つデジタルアセットやヘルスケア領域におけるビジネスエコシステムと、PHRO が持つ計測ノウハウおよび生活者とのコミュニケーションノウハウを掛け合わせ、PHRO の既存事業の業務プロセスの質向上による企業 DX と、両者での共同事業展開による社会 DX の両輪を実現しながら、生活者の健康課題解決に貢献します。

### ■各法人の役割

法人名	役割
BIPROGY	「PHRo システム」および新サービスの開発と運用
プレシジョンヘルスケア研究機構	計測業務ノウハウの提供、「PHRo システム」および新サービスの開発に関する助言と運用

## 【今後の取り組み】

BIPROGY と PHRO は、2025 年中に「PHRo システム」で取得したデータを活用した新たなサービスを開始する予定です。この新たなサービスで取得したデータを事業者に提供し、生活者の健康行動に必要な商品やサービスの研究開発を支援します。両者は複数のサービスを展開し、データを循環させることで、提供価値と事業の拡大を目指します。

以 上

注 1：健康科学研究応援隊

健康関連の新しい商品・サービスの開発支援、市場調査のための参加型会員組織

注 2：PHRo（フロー）システム

計測事業および健康科学研究応援隊事業における会員情報や予約情報、計測データを管理するシステム

## 【BIPROGY 株式会社】

代 表 者：代表取締役社長 齊藤 昇

資 本 金：54 億 8,317 万円

設 立：1958 年 3 月

所 在 地：東京都江東区豊洲 1-1-1

事業内容：クラウドやアウトソーシングなどのサービスビジネス、コンピュータシステムやネットワークシステムの販売・賃貸、ソフトウェアの開発・販売および各種システムサービス

## 【一般社団法人プレジジョンヘルスケア研究機構】

代 表 者：代表理事 浦田 千昌

設 立：2020 年 2 月

所 在 地：大阪府大阪市北区天満橋 1-8-30 OAP タワー609 号

事業内容：カラダ計測イノベーション、各種健康ソリューション開発支援、新たなカラダ計測技術の検証・評価、健康医療分野における産学官連携推進、倫理審査委員会の設置、ヘルスチェックアドバイザーによる健康計測

## ■関連リンク：

BIPROGY TERASU ヘルスケアデータの利活用で「健康でいたい」という気持ちを支えたい  
<https://terasu.biprogy.com/article/phro/>

2021 年 12 月 17 日付ニュースリリース

日本ユニシス、プレジジョンヘルスケア研究機構 パーソナライズドヘルスケアの実現に向け業務提携

[https://www.biprogy.com/pdf/news/nr\\_211217\\_healthcare.pdf](https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_211217_healthcare.pdf)

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)

**BIPROGYグループの「経営方針（2024-2026）」**

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤の強化」の3つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ります。

**コア事業**

集中と選択により強みのある領域を確立し  
提供価値と収益性を高める

- 注力領域の明確化により強みある領域の確立
- 開発生産性・安定性の向上
- サービス型ビジネスの拡大

ファイナシャル   リテール   エネルギー

モビリティ   OTインフラ

**成長事業**

積極的な投資により提供価値を高め  
新たな収益基盤を確立する

- 新たなサービス領域の獲得と成長市場におけるシェア獲得
- 社会課題を解決する社会DX事業の共創・展開の加速
- ASEAN主要国でのビジネス展開

市場開発   **事業開発**

グローバル

### 【成長事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げる成長事業において、三つの重点戦略を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「事業開発」（ヘルスケア分野）における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、社会課題解決における社会的価値と経済的価値を創出し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>